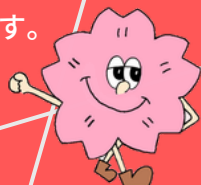


# 情報活用能力を通じて 子どもの主体性を引き出す！

情報活用能力の育成を通して、子どもが主体的に学び続ける授業づくりに取り組んでいます。

子どもたちが疑問をもち、情報を集めて整理し、伝え合う姿や、  
学習を自分で調整している姿、その学びの過程をレポートしていきます！



## 4年生 国語

### 授業の様子

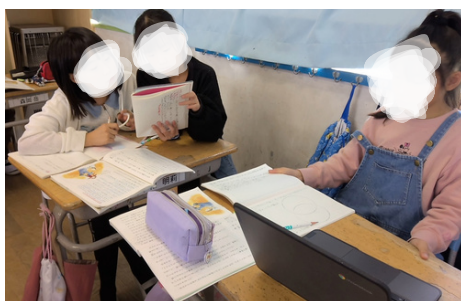
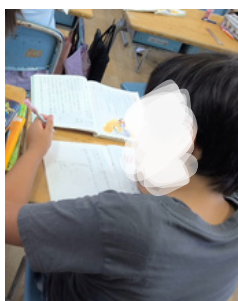
国語「一つの花」では、お母さんとお父さん、それぞれのゆみこへの気持ちを読み取る学習をしていました。ロイロノートに用意された本文に色分けして線を引き、気持ちが表れている言葉を見つけながら考えを深めていました。自分の考えをノートにまとめ、一人ひとりが学習を進めていました。



### 学びの改善

お父さんとお母さんの気持ちを比べるために、先生がベン図の使い方を説明しました。ノートにベン図を書いて共通点や違いを整理する子もいれば、箇条書きでまとめる子もいました。比べるための方法を知り、自分に合ったやり方で気持ちを整理していました。

### すてきな姿 ✨



気持ちを整理することが難しいときには、友だちに聞きに行ったり、もう一度教科書を読み返したりしながら、一生懸命考える姿が見られました。すぐに答えを求めるのではなく、本文の言葉を手がかりに、自分なりにお父さんとお母さんの気持ちを考えようとする姿がすてきでした。 ✨

